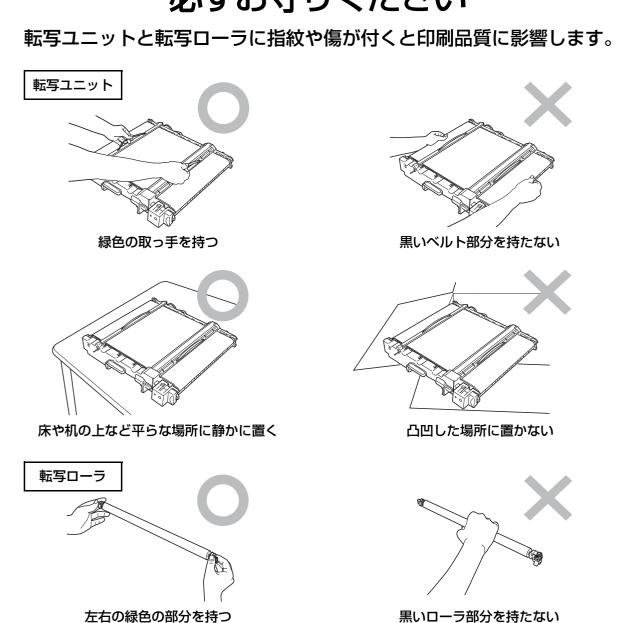


転写ユニットの交換方法

本製品を安全にお使いいただくための注意事項は、プリンタ本体に同梱されている取扱説明書にも記載されています。本書と合わせて必ずお読みください。なお、本手順書と本体同梱の取扱説明書の交換手順に違いがある場合は、本手順書の内容を優先してください。

イラストは、LP-M6000 シリーズで交換するときの例です。

必ずお守りください



交換手順は次のページ





© 2012 Seiko Epson Corporation. All rights reserved. 2012年3月発行 Printed in XXXXXX

交換手順

転写ユニットの交換方法を説明します。同梱されている転 写ローラと廃トナーボックスも交換してください。

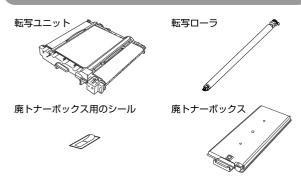
⚠注意

転写ユニットを交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。 トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れ るおそれがあります。

交換時のご注意

転写ユニットの黒いベルト部分や、転写ローラのスポンジ部分に手を触れたり、傷付けたりしないでください。指紋や傷が付くと、印刷品質に影響を及ぼすおそれがあります。交換するときは、緑色の取っ手(転写ユニットの上部2箇所、転写ローラの両端)を持ってください。

同梱物一覧

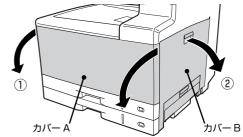


用紙搬送補助ガイド

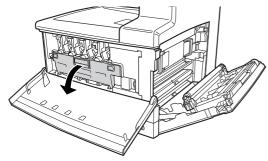


交換手順

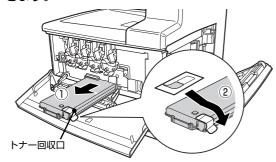
- 1 トナーがこぼれて汚れるおそれがあるため、プリンタの周囲に紙などを敷きます。
- **ク** カバー A とカバー B を開けます。



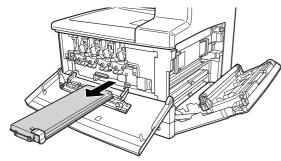
3 カバー H を開けます。



4 廃トナーボックスを半分くらい引き出し、廃トナーボックス用のシールでトナー回収口をふさぎます。



廃トナーボックスを引き抜きます。

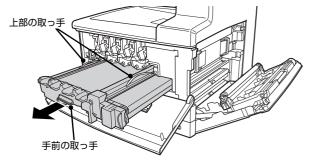


!重要

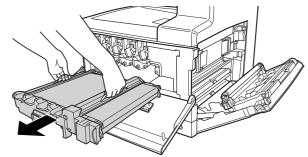
取り出した廃トナーボックスを逆さまにしないでください。トナー回収口からトナーがこぼれるおそれがあります。

毎写ユニットの手前の取っ手を持って、上部の取っ手が見えるところまで引き出します。

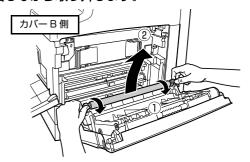
カバー A と B の両方が開いていないと、転写ユニットが引き出せません。



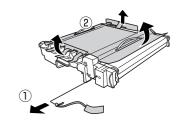
7 上部の取っ手に持ち替えて、転写ユニットを引き抜きます。



名 左右の緑色の部分を持ち、転写ローラを手前に 回しながら取り外します。



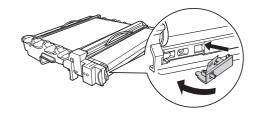
9 新しい転写ユニットを平らな場所に置き、保護 具(針金)と保護材を取り外します。



!重要

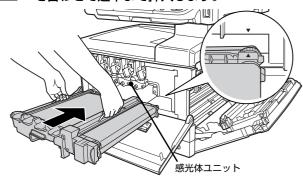
転写ユニットは、床や机など平らな場所に静かに置いてください。指紋や傷が付くと、印刷品質に影響を及ぼすおそれがあります。

10 用紙搬送補助ガイドのツメを、転写ユニットの 穴に差し込み、カチッと音がするまで軽く押し て取り付けます。



!重要

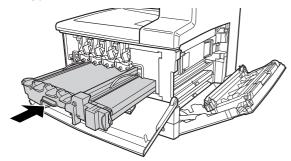
カチッと音がしないときは、無理に押しつけずに再度 取り付け直してください。 11 転写ユニットの上部の取っ手を持って、マーク を合わせて途中まで挿入します。



!重要

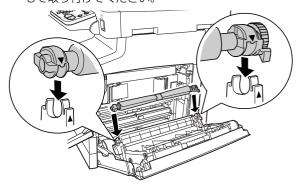
黒いベルト部分が感光体ユニットに当たって傷が付かないよう、水平に挿入してください。

12 手前の取っ手に持ち替えて、奥に突き当たるまで押し込みます。



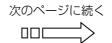
13 新しい転写ローラを、保護シートを付けたまま 取り付けます。

> 歯車のような部品がある方を右側にし、溝を下向きに して取り付けてください。

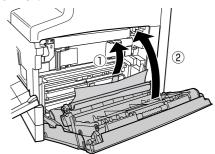


!重要

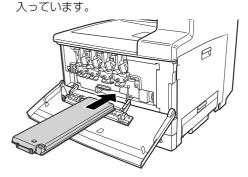
転写ローラを取り付けてから保護シートを取り外してください。ローラ部分に指紋などが付くと、印刷品質に影響を及ぼすおそれがあります。



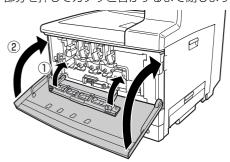
14 転写ローラの保護シートを取り外し、カバー B を閉じます。



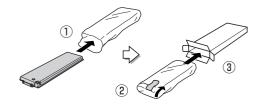
新しい廃トナーボックスを挿入します。 新しい廃トナーボックスは、転写ユニットの箱の底に



16 カバー H とカバー A を閉じます。 カバー H はカバーを起こしたあと、左右の「PUSH」 部分を押してカチッと音がするまで閉じます。



17 新しい廃トナーボックスが入っていたポリ袋に、取り外した廃トナーボックスを入れ、シールで封をして箱に入れます。



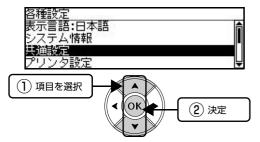
!重要

取り外した廃トナーボックスを逆さまにしないでください。トナー回収口からトナーがこぼれるおそれがあります。

18 操作パネルで [転写ユニットライフリセット] と [廃トナーボックスライフリセット]を実行します。

< LP-M6000 シリーズ>

- ① 操作パネルの [各種設定] ボタンを押してメニューを表示します。
- ② [▲] または [▼] ボタンを押して [共通設定] を 選択し、[OK] ボタンを押します。



- ③ [▲] または [▼] ボタンを押して [リセット] を 選択し、[OK] ボタンを押します。
- ④ [▲] または [▼] ボタンを押して [転写ユニットライフリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ⑤ [する] に対応する [F3] ボタンを押します。
- ⑥ [▲] または [▼] ボタンを押して [廃トナーボックスライフリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ⑦ [する] に対応する [F3] ボタンを押します。
- ⑧ モードの初期画面になるまで [戻る] ボタンを押します。

< LP-S6000 >

- ① 操作パネルの [▶] ボタンを押してメニューを表示します。
- ② [▲] または [▼] ボタンを押して [プリンタリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ③ [▲] または [▼] ボタンを押して [転写ユニットライフリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ④ [▲] または [▼] ボタンを押して [する] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ⑤ [▶] ボタンを押してメニューを表示します。
- ⑥ [▲] または [▼] ボタンを押して [プリンタリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ⑦ [▲] または [▼] ボタンを押して [廃トナーボックスライフリセット] を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ⑧ [▲] または [▼] ボタンを押して [する] を選択し、[OK] ボタンを押します。

以上で終了です。

使用済み定期交換部品の処分

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。